

令和5年度島根県スポーツ少年団

ジュニアリーダースクール及びリーダー研修会 活動報告

日 時：令和5年7月1日（土）～2日（日）

会 場：県立少年自然の家（江津市）

参加者：ジュニアリーダースクール 15名、リーダー研修会 3名

指導者：野坂啓二、岡本克己、田部学、佐々木育子、中村元貴、勝部慧、安部穂乃加

この研修会は、スポーツ少年団の活性化を図るとともに、単位団及び地域の将来にわたる後継者の育成を目指し開催しました。行動制限のない開催は4年ぶりとなります。

今回は同じ地区からの参加者が殆どであり、スクール15名、リーダー研修3名、計18名の参加をいただき開催しました。顔見知りの子ども達も多くいたため、初めから打ち解けた雰囲気が始まりました。

昼食後には、施設プログラムである「GGG～江津グループワークゲーム～」を行い、施設指導員の指導の下、様々なアクティビティに挑戦し、与えられた課題をクリアする毎に歓声が上がっていました。

「運動プログラムを考える」では、班ごとにゲームを考え、考案しゲームを他の班が体験してみることで、スムーズに進まない部分は班内で話し合い、試行錯誤することでコミュニケーションスキルの向上を図りました。また、施設の決まりをしっかりと守りながら、ゲーム独自のルールを自分たちで考え、皆が楽しめる活動となりました。

夕食後には「キャンドルのつどい」を実施しました。1作品目は各班とリーダーに分かれて、絵柄を何にするのかの話し合いから始まりました。施設にあるモノやスポーツ少年団に関係する絵柄にするなど、自分たちで考えながら創作活動に取り組みました。2作品目については、全体でスポーツ少年団2023のマークを作成しました。

二日目は、「ジュニア部会・学習」や「グループワーク」を実施しました。先生方の体験談を混ぜながらスポーツ少年団活動の楽しさを学習しました。

最後に「振り返り」では、アンケートを実施しました。アンケートでは、すごく楽しかった、勉強になった、友達と楽しく過ごせた等の回答がありました。また、今後やってみたい活動もあり、県本部としても意見を参考に今後も事業を実施して行きたいと思います。

全体をとおり、暑い中での活動でしたが、無事全プログラムを修了することができました。また、二日間親元を離れ、団体生活をとおり成長したことは、今度の団活動だけでなく活かしと欲しいと思います。スクールに参加した8人がジュニアリーダーとして認定され、今後も自身の団での活躍はもちろん、様々な事業やリーダー会活動にも積極的に参加してくれること、また、中学生、高校生になってもスポーツ少年団活動を継続してくれることを期待しています。

○活動内容





